

学校運営協議会委員の学校評価結果

4:十分達成できている 3:概ね達成できている
 2:努力が必要である 1:改善や修正が必要である

	評 価 項 目	評価
1	教育目標を設定し教育活動その他の学校運営を行っている。	3.8
2	学校評価の項目は、学校の重点課題を踏まえたものになっている。	3.7
3	体験活動、学校行事などが、適切な管理体制の下に安全で充実した内容で実施されている。	3.7
4	学力の定着を図るため、児童に実態に応じた適切な指導がなされている。	3.5
5	タブレットや I C T 機器などを効果的に活用した授業に取り組んでいる。	3.5
6	個別最適化された授業が適切に行われている。	3.5
7	特別支援学級と交流(通常)学級との連携を図り、交流及び共同学習が適切に行われている。	3.7
8	授業研究を継続的に実施することなどを通じ、授業改善に全校的に取り組んでいる。	3.5
9	学校の教職員全体で、児童の状況について理解を共有し、生徒指導に取り組む体制が整備されている。	3.7
10	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等との連携が効果的になされている。	3.7
11	児童のよさを賞賛しながら温かい人間関係を構築し、児童の自己肯定感を高めている。	3.7
12	児童の保健管理のための体制が整備され、保健指導・保健相談が適切に実施されている。	3.3
13	家庭や地域の関係機関、団体との連携を図りつつ、児童の安全を確保するための取組が行われている。	3.7
14	授業や教材の開発に地域の人材などを活用し、より良いものとする取組を行っている。	3.8
御意見	○ 近年、保護者・児童の価値観等の多様性により、本来の職務外の対応や処理が多く、体力的・精神的に御負担が大きいのではないかと考えています。 子供たち一人一人に可能な限り寄り添っていただき、子供の最善の利益の保障と健全な育成をお願いいたします。 今後も差し支えなければ、後方支援をさせていただきます。	

